

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	保健センター		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第1節 健康増進プロジェクト
項目	健康づくり事業の推進		
基本事業	(1) 健康づくりの推進	本冊の該当頁	34
事業概要	<p>・町民が健康に対する正しい知識を持ち、自ら心身の健康づくりを実践していけるよう、健康教室や健康まつりの開催等による健康に関する情報の普及啓発を行う。</p> <p>・よろん長寿子宝推進協議会・食生活改善推進員・こころの健康づくり推進協議会・母子保健推進・8020推進協議会・百寿のまちづくり五十人委員会等と連携し、ライフスタイルにあった健康づくりの情報の普及啓発を行う。</p> <p>・乳幼児期からの健康づくりを取り組んでいけるような健康教育・健康診査・健康相談等の充実に努める。</p> <p>・町民ニーズに応えられる対人保健サービスを提供するため、保健師や管理栄養士等の人材の確保に努める。</p>	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	各種がん検診や健康診査の受診率向上に努めるとともに、保健指導・健康相談・健康教室等を実施した。また、感染症拡大防止のための各種予防接種を行い、心の健康づくり事業などを実施した。
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	町民の健康維持増進に努める。
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

一般会計と特別会計にそれぞれ健康づくり事業予算があり、町民全体を網羅した健康づくりのあり方が課題である。

(2) 第3期の目標設定

国保・社会保険加入者ともに全町民の健康づくりを図り、長期的な町財政の健全化に結びつける。

(3) 目標達成のための方策

各会計の事業予算が効果的に生かされるよう、連携した形で予算の執行を行う。

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	町民の健康維持増進に努める。
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	保健センター		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第1節 健康増進プロジェクト
項目	健康づくり事業の推進		
基本事業	(2) 関係機関との連携	本冊の該当頁	34
事業概要	ライフスタイルにあった健康づくりを進めるために、スポーツクラブや医療機関、事業所等との連携を図る。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	スポーツクラブや医療機関・事業所等との連携による健康づくり事業を実施。
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	町民の健康の維持と増進に努める。
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

医療機関と連携した各事業所の健康意識を高める指導のあり方が課題である。

(2) 第3期の目標設定

家用機関と連携し、より多くの事業所が、健診受診率向上を高めると同時に、健康教育に努める。

(3) 目標達成のための方策

医療機関と連携し、事業主に対する健康づくり推進の周知を図り、従業員の健康意識を高める。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	町民の健康の維持と増進に努める。
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	保健センター		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第1節 健康増進プロジェクト
項目	健康づくり事業の推進		
基本事業	(3) スポーツクラブによる健康増進	本冊の該当頁	34
事業概要	スポーツクラブの感謝祭とコラボした健康祭りの開催やスポーツクラブへの加入促進とメニューの充実により、子どもから高齢者まで、年齢に応じたスポーツを親しむことにより、健康・体力の保持増進を図る。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	スポーツクラブのスタッフと連携しながら、健康づくりのための運動教室の充実に努めた。
24年度	パナウル健康ウォークと健康フェスタを同時開催するなどスポーツクラブの行事と町の健康づくり推進事業の連携協力を努めた。
25年度	スポーツクラブのスタッフと連携しながら、健康づくりのための運動教室の充実に努めた。
26年度	パナウル健康ウォークと健康フェスタを同時開催するなどスポーツクラブの行事と町の健康づくり推進事業の連携協力を努めた。

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	スポーツクラブと連携した健康づくり事業の充実に努める
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

スポーツクラブと行政のお互いの情報共有のあり方が課題である。

(2) 第3期の目標設定

今後も健康づくり事業の連携協力を図り、お互いの事業効果を高める。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(3) 目標達成のための方策

健康づくり事業イベントのコラボ開催回数を増やすとともに、スタッフの交流を図る。

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	スポーツクラブと連携した健康づくり事業の充実を図る
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第2期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	保健センター		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第2節 子宝プロジェクト
項目	1 子育て環境の充実		
基本事業	(1)安心して妊娠・出産できる環境づくり	本冊の該当頁	35
事業概要	早期の妊娠届出の推奨、妊婦健診や出産に係る経済的負担の軽減、相談支援体制の整備、不妊治療に関する相談や情報提供を推進する。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	妊婦健康診査・出産支援金・母親学級・赤ちゃん講座により妊婦健診や出産に係る経済的負担の軽減、相談支援体制の整備等を行った。
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		3,145	4,690	3,572	3,700	15,107
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金	886	1,166	0	0	2,052
	地方債					0
	その他					0
	一般財源	2,259	3,524	3,572	3,700	13,055

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	妊婦健康診査・出産支援金・母親学級・赤ちゃん講座により妊婦健診や出産に係る経済的負担の軽減、相談支援体制の整備等を行った。
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		12,183	14,151	11,408	37,742
財源内訳	特定国庫支出金	372	240	395	1,007
	特定県支出金	1,347	1,339	1,272	3,958
	地方債				0
	その他		66	38	104
	一般財源	10,464	12,506	9,703	32,673

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

全妊婦の7割弱の受診率である。

(2) 第3期の目標設定

全ての妊婦の14回健診を目指す。

(3) 目標達成のための方策

職員による直接的な呼びかけや広告活用を行う。

第5次与論町総合振興計画 第2期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	妊婦健康診査・出産支援金・母親学級・赤ちゃん講座により妊婦健診や出産に係る経済的負担の軽減、相談支援体制の整備等を行う。
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		17,575	17,575	17,575	52,725
財 源 内 訳	特定国庫支出金	400	400	400	1,200
	特定県支出金	2,042	2,042	2,042	6,126
	特定地方債	3,000	3,000	3,000	9,000
	特定その他	20	20	20	60
	一般財源	12,113	12,113	12,113	36,339

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	町民福祉課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第2節 子宝プロジェクト
項目	1 子育て環境の充実		
基本事業	(2)地域ぐるみの子育て支援対策の充実	本冊の該当頁	35
事業概要	保育サービスの充実、子育て相談体制の充実、育児の孤立化の解消、子育てに関する情報の発信、共有を促進します。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	児童センター・児童館において、子育て相談体制の充実及び保育サービス、子育てに関する情報の発信等。
24年度	児童センターにおいて、子育て相談体制の充実及び保育サービス、子育てに関する情報の発信等。
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		9,811	8,462	8,462	8,462	35,197
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金	6,540	2,820	0	0	9,360
	特定地方債					0
	特定その他					0
一般財源		3,271	5,642	8,462	8,462	25,837

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	児童福祉併設型民間児童館事業
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		9,951	9,936	9,951	29,838
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
一般財源		9,951	9,936	9,951	29,838

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

補助金が無くなり朝戸児童館閉設(H24)

(2) 第3期の目標設定

実施事業の更なる利用率の向上を目指し、子どもの年齢や発達に応じた多様な体験活動や交流を創出する。

(3) 目標達成のための方策

広告活動等で利用率の向上を目指し、児童福祉併設型民間児童館の充実を図る。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	児童福祉併設型民間児童館事業
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		9,951	9,951	9,951	29,853
財 源 内 訳	特定 国庫支出金				0
	特定 県支出金				0
	財 地方債				0
	源 その他				0
	一般財源	9,951	9,951	9,951	29,853

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	町民福祉課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第2節 子宝プロジェクト
項目	1 子育て環境の充実		
基本事業	(3)子どもが安心・安全・健やかに育つ環境づくり	本冊の該当頁	35
事業概要	母子保健制度の充実、ひとり親家庭への支援、児童虐待の防止、障害のある子ども達への支援、子育てに係る経済的負担の軽減に努める。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	寡婦福祉資金の貸付金による相談、児童相談所と連携しての児童虐待の防止、大島児童相談所との連携を通しての障害のある子ども達への支援、多子軽減事業による保育料の経済的負担の軽減を行った。
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		819	964	967	963	3,713
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金	819	964	967	963	3,713
	特定地方債					0
	特定その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	多子世帯保育料等軽減事業
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		865	262	340	1,467
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金	865	262	340	1,467
	特定地方債				0
	特定その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

多子世帯家庭に対する経済的負担軽減のため、保育料に多子軽減措置を実施した。

(2) 第3期の目標設定

引き続き多子世帯への経済的負担軽減に努める。

(3) 目標達成のための方策

多子世帯の軽減率の見直し検討等

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	多子世帯保育料等軽減事業
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		342	342	342	1,026
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金	342	342	342	1,026
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	町民福祉課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第2節 子宝プロジェクト
項目	1 子育て環境の充実		
基本事業	(4) 未来の親となる子供たちへの育成支援	本冊の該当頁	35
事業概要	学校・家庭・地域と行政の連携を図り、命の大切さ、家庭の役割などについて理解を深めるための啓発活動を推進する。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	次世代育成支援対策事業を通し、命の大切さ、家庭の役割などの理解を深める啓発活動に取り組んだ。
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		9,352	8,908	11,880	11,880	42,020
財源内訳	特定国庫支出金	4,949	4,450			9,399
	特定県支出金			6,710	6,710	13,420
	特定地方債					0
	特定その他					0
	一般財源	4,403	4,458	5,170	5,170	19,201

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	子育て支援センター業務、子育て支援・福祉促進事業(地方創生事業)
28年度	子育て支援センター業務、子育て支援・福祉促進事業(町単独事業)
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		14,786	14,347	14,173	43,306
財源内訳	特定国庫支出金	6,047	4,600	4,631	15,278
	特定県支出金	4,369	4,600	4,631	13,600
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源	4,370	5,147	4,911	14,428

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

実施事業について、町民全体への周知がされていない。

(2) 第3期の目標設定

周知活動を行い、各事業の利用率を向上させる。

(3) 目標達成のための方策

職員による直接的な呼びかけや広報誌、ポスター等を活用する。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	子育て支援センター業務
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		14,093	14,093	14,093	42,279
財源 内訳	特定 財源	4,697	4,697	4,697	14,091
	国庫支出金	4,697	4,697	4,697	14,091
	県支出金	4,697	4,697	4,697	14,091
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	4,699	4,699	4,699	14,097

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	町民福祉課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第2節 子宝プロジェクト
項目	2 子育て支援金給付事業の推進		
基本事業	子育て支援金給付事業	本冊の該当頁	36
事業概要	少子化対策として下記のとおり、助成(条件付)を行い、子育てを支援。第1子目100,000円、第2子目200,000円、第3子目500,000円、第4子目600,000円、第5子目700,000円、第6子目以降100,000円ずつ加算。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	子育て支援給付事業(第1子15人750千円、第2子15人750千円、第3子7人700千円、第4子3人300千円)
24年度	子育て支援給付事業(第1子10人500千円、第2子9人450千円、第3子14人1,400千円、第4子2人200千円、第5子1人100千円)
25年度	子育て支援給付事業(第1子11人550千円、第2子12人600千円、第3子9人900千円、第4子3人300千円、第5子2人200千円)
26年度	子育て支援給付事業(第1子19人950千円、第2子11人550千円、第3子10人1,000千円、第4子3人300千円)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		2,500	2,650	2,800	2,800	10,750
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債	2,500	2,600	2,700	2,700	10,500
	特定その他					0
一般財源			50	100	100	250

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	子育て支援給付事業(第1子10人500千円、第2子10人500千円、第3子12人1,200千円、第4子4人400千円、第5子2人200千円)
28年度	子育て支援給付事業(第1子15人750千円、第2子12人600千円、第3子10人1,000千円、第4子4人400千円、第5子1人100千円)
29年度	子育て支援給付事業(第1子7人350千円、第2子12人600千円、第3子11人1,100千円、第4子6人600千円、第5子1人100千円)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,800	2,850	2,750	8,400
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債	2,700	2,800	2,700	8,200
	特定その他				0
一般財源		100	50	50	200

3 第3期の実施計画

(1) 第1期~第2期を通しての課題等

子育て支援金を支給することで、出産後の保護者の経済的支援ができています。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(2) 第3期の目標設定

出生数の増加を目指し、更なる少子化対策を目標とする。

(3) 目標達成のための方策

ホームページや広報誌等での宣伝活動等をおこない、給付対象者に確実に情報を伝える。

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	子育て支援金給付事業
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		6,500	6,500	6,500	19,500
財 源 内 訳	特定 財源				0
	国庫支出金				0
	県支出金	6,500	6,500	6,500	19,500
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	総務企画課			
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第2節 子宝プロジェクト	
項目	3 縁結び事業等の支援			
基本事業	縁結び事業等の支援	本冊の該当頁	37	
事業概要	男女の出会いの場を創出する縁結び事業等を支援	事業主体	町、与論町商工会、民間団体等	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	縁結び事業の実施(観光時々婚活アイランドコンパin与論島2011)
24年度	-
25年度	-
26年度	-

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		279	0	0	0	279
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債					0
	特定その他					0
	一般財源					0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	-
28年度	結婚や子育てへの相談事業としてユンヌ世話焼き隊の設置
29年度	ユンヌ世話焼き隊事業の実施

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	62	36	98
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源				0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期~第2期を通しての課題等

計画性、持続性

(2) 第3期の目標設定

婚活事業の積極的な支援及び相談窓口の周知

(3) 目標達成のための方策

支援対象事業の募集、実施事業内容の検討及び相談窓口の周知

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	ユンヌ世話焼き隊事業の実施
31年度 (2019年度)	ユンヌ世話焼き隊事業の実施及び婚活事業への支援
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		34	300	300	634
財 源 内 訳	特定 財 源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	与論・茶花・那間こども園		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第3節 人づくりプロジェクト
項目	1 心豊かな人づくり		
基本事業	(1) 幼児教育	本冊の該当頁	38
事業概要	高齢者との触れ合い活動や地域の文化・自然体験により、心豊かな人づくりを推進する。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	地域の人材・自然・文化・行事等を通じた体験活動の実施
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	地域の人材・自然・文化・行事等を通じた体験活動の実施
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

地域の豊かな人材を活かした活動の充実。

(2) 第3期の目標設定

豊かな人材を活かした活動を実施する。

(3) 目標達成のための方策

園のニーズに応じた情報収集をする。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	地域の人材・自然・文化・行事等を通じた体験活動の実施
31年度 (2019年度)	”
32年度 (2020年度)	”

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定 国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	教育委員会		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第3節 人づくりプロジェクト
項目	1 心豊かな人づくり		
基本事業	(2)学校教育	本冊の該当頁	38
事業概要	体験活動を重視し、道徳教育、人権教育を充実させるとともに、より一層の読書活動を推進しながら、子どもたちの規範意識を養い、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性を育みます。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	総合的な学習の時間の充実、中学校職場体験、人権週間等の取組、心の教育の日、「1日20分読書」運動
24年度	〃
25年度	総合的な学習の時間の充実、中学校職場体験、人権週間等の取組、心の教育の日、「1日20分読書」運動、道徳教育総合支援事業
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	総合的な学習の時間の充実、中学校職場体験、人権週間等の取組、心の教育の日、道徳教育の充実、「1日20分読書」運動、学校参観等の啓発
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

心の教育の日の周知と学校参観等の啓発

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(2) 第3期の目標設定

学校参観人数の増加

(3) 目標達成のための方策

学校参観や地域が育む「かごしまの教育」県民週間の啓発

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	総合的な学習の時間の充実、中学校職場体験、人権週間等の取組、心の教育の日、道徳教育の充実、「1日20分読書」運動、学校参観等の啓発
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	与論・茶花・那間こども園		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第3節 人づくりプロジェクト
項目	1 心豊かな人づくり		
基本事業	(3)「地域力」を活用した人づくり	本冊の該当頁	38
事業概要	地域の連帯感と共助の精神から育んできた「地域力」により、地域における児童生徒の見守り、安心安全の確保、元気なあいさつの推進、伝統文化の継承を通じた郷土教育の推進等、こども達を取り巻く教育環境づくりを進める。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	地域における児童生徒の見守り、安心安全の確保、伝統文化の継承を通じた郷土教育の推進、元気なあいさつの推進 等
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	地域における児童生徒の見守り、安心安全の確保、伝統文化の継承を通じた郷土教育の推進、元気なあいさつの推進 等
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

人材活用の不足。

(2) 第3期の目標設定

人材を生かし、伝統文化の継承を図る。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(3) 目標達成のための方策

人材活用の年間計画をたてる。

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	地域における児童生徒の見守り、安心安全の確保、伝統文化の継承を通じた郷土教育の推進、元気なあいさつの推進 等
31年度 (2019年度)	”
32年度 (2020年度)	”

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	総務企画課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第3節 人づくりプロジェクト
項目	1 心豊かな人づくり		
基本事業	(1)まちを支える人材の育成	本冊の該当頁	39
事業概要	地域づくり・生涯学習・文化・スポーツ・福祉・子育て等多様な分野のまちづくりを支える人材の育成に努め、島の活性化と発展のための人材基盤づくりを目指す。	事業主体	町、民間

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	自治公民館活動を始め各種団体等の活動や様々な分野の活動の中で、各人が様々な役割を担いながら能力開発に努めている。
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	自治公民館活動を始め各種団体等の活動や様々な分野の活動の中で、各人が様々な役割を担いながら能力開発に努めている。
28年度	地域おこし協力隊制度を導入し、各種団体等の活動支援や様々な分野の活動をしていく中で、各人が能力開発に努めている。
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	5,456	6,625	12,081
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

地域おこし協力隊の活用やまちづくりの課題解決のための人材の明確化

(2) 第3期の目標設定

各種課題に対応した人材の発掘・育成

(3) 目標達成のための方策

地域おこし協力隊による活動支援、各分野における課題の明確化と人材育成

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	地域おこし協力隊員による活動支援
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		9,434	6,000	7,600	23,034
財源内訳	特定財源				0
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	総務企画課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第3節 人づくりプロジェクト
項目	1 心豊かな人づくり		
基本事業	(2)NPOやボランティア団体等の育成・支援	本冊の該当頁	39
事業概要	NPOやボランティア団体等の育成と活動を支援する。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	<ul style="list-style-type: none"> ・共生協働地域活性化推進プロジェクト事業を実施(NPOウナル学校) ・自治公民館活動支援事業を実施 ・一般コミュニティ助成事業を実施(古里)
24年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地域協働の仕組みづくり促進事業(県単)を実施(茶花) ・自治公民館活動支援事業を実施 ・一般コミュニティ助成事業を実施(立長)
25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・自治公民館活動支援事業を実施 ・一般コミュニティ助成事業を実施(城)
26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・自治公民館活動支援事業を実施 ・一般コミュニティ助成事業を実施(西区)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		3,427	5,012	2,412	2,581	13,432
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金		1,000			1,000
	地方債	800	1,000	800	700	3,300
	その他	2,500	2,552	1,612	1,881	8,545
一般財源		127	460			587

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・自治公民館活動支援事業を実施 ・一般コミュニティ助成事業を実施(叶)
28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成・環境保全活動支援事業補助を実施(NPO法人ウナル学校) ・自治公民館活動支援事業を実施 ・一般コミュニティ助成事業を実施(那間)
29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・自治公民館活動支援事業を実施 ・一般コミュニティ助成事業を実施(那間)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,900	3,574	3,332	9,806
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金		50		50
	地方債	1,000	900	800	2,700
	その他	1,900	2,500	2,500	6,900
一般財源			124	32	156

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

支援団体の偏り

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(2) 第3期の目標設定

多様な主体への支援

(3) 目標達成のための方策

各種助成事業の関係団体への広報強化

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	自治公民館活動支援事業、コミュニティ助成事業等、各種事業の実施
31年度 (2019年度)	//
32年度 (2020年度)	//

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		3,600	3,600	3,600	10,800
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債	1,000	1,000	1,000	3,000
	その他	2,500	2,500	2,500	7,500
一般財源		100	100	100	300

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	町民福祉課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第3節 人づくりプロジェクト
項目	1 心豊かな人づくり		
基本事業	シルバー人材センターの設立	本冊の該当頁	39
事業概要	シルバー人材センターの設立により、高齢者がこれまで培った技能・能力などの経験を通し、積極的なまちづくりへの参加と生きがいと健康づくりを促進し、家庭や地域社会に活力を生み出し、ひいては地域社会全体の活性化を促進する。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	
24年度	
25年度	
26年度	シルバー事業の在り方検討委員会の設置

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債					0
	特定その他					0
	一般財源					0

2 第2期の実施計画

(1) 第1期を通しての課題等

農業等で就業している高齢者が多いので、シルバー人材センターの必要性があまりない。

(2) 第2期の目標設定

シルバー人材センターの検討

(3) 目標達成のための方策

シルバー事業の在り方検討委員会の議論を踏まえ、必要な施策を実施

(4) 事業内容(事業量等)

27年度	シルバー人材センターの検討
28年度	〃
29年度	〃

(5) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源	0	0	0	0

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

第1期中に検討・募集等を行っているが、平成30年度時点におけるシルバー人材センターのニーズ等なし(以下余白)

(2) 第3期の目標設定

--

(3) 目標達成のための方策

--

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	
31年度 (2019年度)	
32年度 (2020年度)	

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財 源 内 訳	特定 国庫支出金				0
	特定 県支出金				0
	財 地方債				0
	源 その他				0
	一般財源				0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第4節 農水産業プロジェクト
項目	1 農業の振興		
基本事業	(1)若手農家や担い手農家の育成	本冊の該当頁	40
事業概要	若手農家や担い手農家を中心として、研修会や重点的な支援を行い、生産技術と経営管理能力に優れた農家の育成に努める。	事業主体	町、県、JAあまみ与論事業本部、民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	年8回簿記研修会を実施。経営診断・個別検討会を実施。
24年度	年8回簿記研修会を実施。経営診断・個別検討会を実施。(園芸農家7件、畜産農家6件)
25年度	年8回簿記研修会を実施。経営診断・個別検討会を実施。(園芸農家14件、畜産農家8件)
26年度	年8回簿記研修会を実施。経営診断・個別検討会を実施。

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		150	150	150	150	600
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債					0
	特定その他					0
	一般財源	150	150	150	150	600

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	簿記研修会を年21回実施。経営診断・個別検討会を年22件実施。先進地研修会。
28年度	簿記研修会を年19回実施。経営診断・個別検討会を年17件実施。先進地研修会。
29年度	簿記研修会を年25回実施。経営診断・個別検討会を年14件実施。先進地研修会。

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		350	350	36	736
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源	350	350	36	736

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

決算書を作成することが目的となり、自らの経営状態の把握や見直しに決算書を有効活用できていない。
認定農業者の高齢化。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(2) 第3期の目標設定

新規担い手の確保するとともに自らの経営内容を分析・改善に向けて取組める力をつける。

(3) 目標達成のための方策

認定新規就農者の掘り起し及び認定農業者への誘導。決算書の活用法や簿記記帳の考え方等についての研修会を実施。

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	決算書の活用等に向けて研修会の実施。認定新規就農者及び認定農業者制度の周知。
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		350	350	350	1,050
財源内訳	特定 国庫支出金				0
	特定 県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	350	350	350	1,050

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第4節 農林水産プロジェクト
項目	1 農業の振興		
基本事業	(2)農地の効率的利用による農業生産体系の確立	本冊の該当頁	40
事業概要	島の限られた農地をより効率的に活用した農業生産体系を確立するため、生産性の高い園芸施設率の向上とサトウキビ・畜産を中心とする担い手への農地流動化を進めるとともに、複合経営や耕畜連携による経営の安定化を進める。また、農業用水の確保が生産性の向上に欠かせないことから、基盤整備完了地区への畑かん施設の導入を図る。	事業主体	町、県、JAあまみ与論事業本部、民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	区画整理一式、園芸施設資材への一部助成(23件、3,339千円)
24年度	区画整理一式、園芸施設資材への一部助成(27件、3,484千円)
25年度	区画整理一式、園芸施設資材への一部助成(30件、4,106千円)
26年度	区画整理一式、園芸施設資材への一部助成

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		53,534	19,959	11,198	10,714	95,405
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	地方債	47,565	13,778	4,200	2,500	68,043
	その他					0
	一般財源	5,969	6,181	6,998	8,214	27,362

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	園芸施設資材への一部助成、農業創出緊急支援事業による強化型ハウスの導入
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		42,862	58,930	73,991	175,783
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金	41,964	57,539	73,546	173,049
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	898	1,391	445	2,734

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

耕畜連携による農地の有効利用の推進、自然災害による園芸施設等への被害、施設園芸農家の高齢化

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(2) 第3期の目標設定

耕畜連携の推進、耐風性の高い施設の導入、新規施設園芸農家の育成

(3) 目標達成のための方策

本町に適した耕畜連携を検討・実施、農業創出緊急支援事業や町単事業等の活用、新規就農者研修制度の活用

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	本町に適した耕畜連携を検討・実施、農業創出緊急支援事業や町単事業等の活用、新規就農者研修制度の活用
31年度 (2019年度)	本町に適した耕畜連携を検討・実施、農業創出緊急支援事業や町単事業等の活用、新規就農者研修制度の活用
32年度 (2020年度)	本町に適した耕畜連携を検討・実施、農業創出緊急支援事業や町単事業等の活用、新規就農者研修制度の活用

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		1,800	7,404	8,800	18,004
財 源 内 訳	特定 国庫支出金				0
	特定 県支出金	0	5,604	7,000	12,604
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,800	1,800	1,800	5,400

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第4節 農水産業プロジェクト
項目	1 農業の振興		
基本事業	(3)土づくり	本冊の該当頁	40
事業概要	<p>土壌分析による肥料の適正施肥や良質堆肥の供給に努め、栄養バランスのとれた土壌により地力の強化を図る。また、生産物の収穫後に定期的に緑肥を栽培するなど、連作障害の防止と併せ、化学肥料に偏らない土づくりを推進する。さらに有機栽培や施肥低減栽培の技術向上を図るため、研修会を開催するなど、環境と健康に考慮した栽培の促進に努める。</p>	事業主体	町、県、JAあまみ与論事業本部、民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	緑肥作物種子購入費を一部助成、畑かん一式(麦屋地区)
24年度	緑肥作物種子購入費を一部助成、畑かん一式(麦屋地区)
25年度	緑肥作物種子購入費を一部助成、畑かん一式(麦屋地区)
26年度	緑肥作物種子購入費を一部助成

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		49,288	9,638	7,772	221	66,919
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債	49,000	9,351	7,500		65,851
	特定その他					0
一般財源		288	287	272	221	1,068

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	緑肥作物種子購入費を一部助成
28年度	緑肥作物種子購入費を一部助成
29年度	緑肥作物種子購入費を一部助成

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		600	473	513	1,586
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
一般財源		600	473	513	1,586

3 第3期の実施計画

(1) 第1期~第2期を通しての課題等

優良堆肥の生産技術の確立

(2) 第3期の目標設定

優良堆肥の効率的な生産技術の確立

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(3) 目標達成のための方策

優良事例の調査や専門家を招聘した技術指導の実施、資材の試験導入等

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	優良事例の調査や専門家を招聘した技術指導の実施、資材の試験導入等
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		520	520	520	1,560
財 源 内 訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		520	520	520	1,560

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第4節 農水産業プロジェクト
項目	1 農業の振興		
基本事業	(4)貿易自由化への対応	本冊の該当頁	40
事業概要	国際的貿易自由化の進行により、本町の農業分野への影響が懸念されており、今後の国の動向を注視しながら、新規農産物等の導入を検討する。	事業主体	町、県、JAあまみ与論事業本部、民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	新規作物の試験栽培検討、園芸施設資材への一部助成
24年度	新規作物の試験栽培検討、園芸施設資材への一部助成
25年度	新規作物の試験栽培検討、園芸施設資材への一部助成
26年度	新規作物の試験栽培検討、園芸施設資材への一部助成

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		5,972	6,287	6,998	8,214	27,471
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債					0
	特定その他					0
	一般財源	5,972	6,287	6,998	8,214	27,471

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	新規作物の試験栽培実施
28年度	新規作物の試験栽培実施
29年度	新規作物の試験栽培実施

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		88	130	77	295
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源	88	130	77	295

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

栽培技術の未確立、生産の不安定

(2) 第3期の目標設定

収益性の検討、栽培技術の確立

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(3) 目標達成のための方策

実証ほの設置、先進地視察等

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	新規作物の検討、栽培試験の実施
31年度 (2019年度)	新規作物の検討、栽培試験の実施
32年度 (2020年度)	新規作物の検討、栽培試験の実施

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		508	500	500	1,508
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		508	500	500	1,508

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第4節 農水産業プロジェクト
項目	2 水産業の振興		
基本事業	イノーの再生	本冊の該当頁	41
事業概要	(1)ホンダワラ類群落の造成(2)環境に配慮した着生基質の設置(3)イノーへの母藻設置(4)養成場の保護(5)海底の耕耘(6)被服物の除去(7)食害生物の除去(8)モニタリング調査	事業主体	町、与論町漁業協同組合、与論島漁業集落、環境再生ボランティア団体、民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	藻場造成
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債	事業費については、離島漁業再生支援事業に計上				0
	特定その他					0
	一般財源					0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	藻場造成
28年度	
29年度	藻場造成

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債	事業費については、離島漁業再生支援事業に計上			0
	特定その他				0
	一般財源				0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

天然の藻場回復に至らなかった。

(2) 第3期の目標設定

藻場の造成や食害対策等の実施

(3) 目標達成のための方策

藻場の造成と追跡調査・食害状況のモニタリング調査と食害対策の継続

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	藻場造成, モニタリング調査
31年度 (2019年度)	藻場造成, モニタリング調査
32年度 (2020年度)	藻場造成, モニタリング調査

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財 源 内 訳	特定 財源	国庫支出金			0
		県支出金			0
		地方債			0
		その他			0
		一般財源			0

事業費については, 離島漁業
再生支援事業に計上

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第4節 農水産業プロジェクト
項目	3 特産品開発の支援		
基本事業	(1) サトイモの活用	本冊の該当頁	42
事業概要	①島内外での乾燥・粉末加工の検討②受託体制の整備③島内流通体制の構築④特産品への開発⑤各種物産展やコンクールの出品、県特産品への登録	事業主体	町、県、JAあまみ与論事業本部、民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	特産品開発研修
24年度	物産展出店による対外ニーズの掌握
25年度	加工技術の研修
26年度	流通及び販売研修と新規特産品開発

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		820	722	1,256	992	3,790
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債					0
	特定その他					0
	一般財源	820	722	1,256	992	3,790

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	加工品開発のための検討
28年度	加工品開発のための検討
29年度	県加工センターでの研修、情報収集

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		88	130	77	295
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源	88	130	77	295

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

特産品開発の支援・サポート体制の強化

(2) 第3期の目標設定

支援体制の強化、予算及び技術支援

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(3) 目標達成のための方策

内外指導者の招聘、研修予算、物産展やコンクール出店への支援

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	研修会の開催、技術支援の実施。先進地研修等。
31年度 (2019年度)	研修会の開催、技術支援の実施。先進地研修等。
32年度 (2020年度)	研修会の開催、技術支援の実施。先進地研修等。

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		508	500	500	1,508
財 源 内 訳	特定 国庫支出金				0
	特定 県支出金				0
	特定 地方債				0
	特定 その他				0
	一般財源	508	500	500	1,508

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第4節 農水産業プロジェクト
項目	3 特産品開発の支援		
基本事業	(2)その他の農産物や海産物の活用	本冊の該当頁	42
事業概要	①インゲンの乾燥スライス②ソテツの乾燥粉末③パパイヤの千切り乾燥物④ショウガの乾燥粉末⑤海産物の干物	事業主体	町、県、JAあまみ与論事業本部、漁協協働組合、民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	特産品開発研修
24年度	物産展出店による対外ニーズの掌握
25年度	加工技術の研修
26年度	流通及び販売研修と新規特産品開発

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		820	722	1,256	992	3,790
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		820	722	1,256	992	3,790

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	加工品開発のための検討
28年度	加工品開発のための検討
29年度	県加工センターでの研修、情報収集

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		88	130	77	295
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		88	130	77	295

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

特産品開発の支援・サポート体制の強化

(2) 第3期の目標設定

支援体制の強化、予算及び技術支援

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(3) 目標達成のための方策

内外指導者の招聘、研修予算、物産展やコンクール出店への支援

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	研修会の開催、技術支援の実施。先進地研修等。
31年度 (2019年度)	研修会の開催、技術支援の実施。先進地研修等。
32年度 (2020年度)	研修会の開催、技術支援の実施。先進地研修等。

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		508	500	500	1,508
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		508	500	500	1,508

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	環境課・教育委員会		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第5節 環境プロジェクト
項目	1 花と緑のまちづくりの推進		
基本事業	(1)みどりあふれる景観事業の推進 (2)地域による花と緑の美しいまちづくりの推進 ※事業(1)と(2)を一つの事業として扱う	本冊の該当頁	43
事業概要	ハイビスカス・クローン・アカリハ等の花木を配布し色鮮やかな植栽により美しい景観づくりに努めます。地域住民が花を育て、親しむことで豊かな心とボランティア精神を養うとともに、花と緑の街づくりに努めます。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	日々草・ケルメシア・マリゴールド・ガザニア等の配布
24年度	ひまわり・サルビア・マリゴールド等の配布
25年度	マリゴールド・キンセンカ等の配布
26年度	キンセンカ・サルビア・マリゴールド等の配布

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		300	300	300	300	1,200
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
	一般財源	300	300	300	300	1,200

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	マリゴールドの配布
28年度	マリゴールド、金盞花の配布
29年度	マリゴールド、金盞花の配布

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		300	300	300	900
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	300	300	300	900

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

無料配布が年2回と少なかった

(2) 第3期の目標設定

さらにみどりあふれる景観を目指すため無料配布を増やす

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(3) 目標達成のための方策

無料配布を増やすために、育ちやすく台風に強い花を選定する。

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	ガザニアの配布
31年度 (2019年度)	アルメニア、マリゴールド等の配布
32年度 (2020年度)	サルビア、マリゴールド等の配布

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		300	300	300	900
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	300	300	300	900

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	環境課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第5節 環境プロジェクト
項目	2 ヨロンの海再生事業の推進		
基本事業	(1)基礎調査の実施と全体構想の策定	本冊の該当頁	43
事業概要	九州大学大学院や高知大学等の専門家と連携し、海洋基礎調査に基づいた全体構想や実施計画を策定する。	事業主体	ヨロンの海サンゴ再生協議会・民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	九州大学大学院や高知大学等、サンゴ着床実験
24年度	九州大学大学院や高知大学等、サンゴ着床実験回収
25年度	九州大学、高知大学、東京農大、琉大と連携し、水質調査を開始
26年度	九州大学、高知大学、東京農大、琉大と連携し、水質調査の中間発表を実施。

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	琉大、東京農大、WWFジャパン、海の再生ネットワークよろんと連携し、地下水の調査方法検討
28年度	琉大、東京農大、WWFジャパン、海の再生ネットワークよろんと連携し、地下水の調査実施
29年度	琉大、東京農大、WWFジャパン、海の再生ネットワークよろんと連携し、地下水の調査内容の関係機関への中間報告

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		933	839	839	2,611
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源		933	839	839	2,611

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

①偏ったメンバーへの負担増 ②ボランティアに頼った調査 ③関係機関の連携構築が低

(2) 第3期の目標設定

調査等の継続を行い、振興計画に具体的な内容を盛り込む

(3) 目標達成のための方策

①調査のメンバー振り分け再構築 ②調査に対する予算化 ③体制の再構築

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	琉大、東京農大、WWFジャパン、海の再生ネットワークよろんと連携し、地下水の調査実施
31年度 (2019年度)	琉大、東京農大、WWFジャパン、海の再生ネットワークよろんと連携し、地下水の調内容の関係機関への報告、全体振り返り
32年度 (2020年度)	振興計画へ内容の盛り込み

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		839	839	839	2,517
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		839	839	839	2,517

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	環境課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第5節 環境プロジェクト
項目	2 ヨロンの海再生事業の推進		
基本事業	(2)ヨロンの海再生対策の実施	本冊の該当頁	43
事業概要	ヨロンの海サンゴ礁再生協議会による実働部隊(ワーキングチーム)の編成による環境対策の実施	事業主体	ヨロンの海サンゴ礁再生協議会・民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	ヨロンの海サンゴ礁再生協議会開催
24年度	〃
25年度	ヨロンの海サンゴ礁再生協議会開催及び係留ブイ2基設置
26年度	ヨロンの海サンゴ礁再生協議会よりNPO法人立ち上げ準備

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	130	0	130
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源				130		130

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	NPO法人海の再生ネットワークよろん始動
28年度	リーフチェック、サンゴモニタリング、オニヒトデ駆除等
29年度	リーフチェック、サンゴモニタリング、オニヒトデ駆除、マリンワーカー事業等

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		933	839	839	2,611
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源		933	839	839	2,611

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

ボランティアでの関わりが多く、予算を使った積極的な行動が一部のメンバーに片寄っている。

(2) 第3期の目標設定

NPO法人の組織体制をより、強化し、多面的な対応が出来るようにする。

(3) 目標達成のための方策

役割分担や予算の適正な執行などを実施し、事業を見える化する。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	リーフチェック、サンゴモニタリング、オニヒトデ駆除、マリンワーカー事業等
31年度 (2019年度)	"
32年度 (2020年度)	リーフチェック、サンゴモニタリング、オニヒトデ駆除等

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		839	839	839	2,517
財 源 内 訳	特定 財 源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		839	839	839	2,517

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第5節 環境プロジェクト
項目	3 環境保全型農業の推進		
基本事業	(1)環境保全型農業展開のためのシステムづくり	本冊の該当頁	44
事業概要	堆肥センター等を活用しながら、農家が環境保全型農業に取り組めるシステムを構築します。	事業主体	町、県、JAあまみ与論事業本部、民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	堆肥販売1904t、15kg小袋6,071kg、環境保全型農業に取り組む農家に対し4,000円
24年度	堆肥販売2419t、15kg小袋5350kg、環境保全型農業に取り組む農家に対し4,000円
25年度	堆肥販売3,288t、15kg小袋4,229kg、環境保全型農業に取り組む農家に対し4,000円
26年度	堆肥販売3,586t、15kg小袋4,533kg、環境保全型農業に取り組む農家に対し4,000円

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		21,187	21,812	26,326	27,221	96,546
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金	118	108	75	200	501
	特定地方債					0
	特定その他	1,679		1,318	1,000	3,997
一般財源		19,390	21,704	24,933	26,021	92,048

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	環境保全型農業に取り組む農家に対し8,000円を交付。IPM技術確立のための研修会の実施や実証ほの設置。
28年度	環境保全型農業に取り組む農家に対し8,000円を交付。IPM技術確立のための研修会の実施や実証ほの設置。
29年度	環境保全型農業に取り組む農家に対し8,000円を交付。IPM技術確立のための研修会の実施や実証ほの設置。

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,009	1,101	1,111	3,221
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金	307	470	499	1,276
	特定地方債				0
	特定その他				0
一般財源		702	631	612	1,945

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

環境保全型農業の技術や実施体制が確立されていない。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(2) 第3期の目標設定

IPM技術の確立・普及

(3) 目標達成のための方策

実証ほの設置、研修会の開催、資材等への助成等

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	実証ほの設置、研修会の開催、資材等への助成等、交付金の活用
31年度 (2019年度)	実証ほの設置、研修会の開催、資材等への助成等、交付金の活用
32年度 (2020年度)	実証ほの設置、研修会の開催、資材等への助成等、交付金の活用

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		1,452	1,500	1,500	4,452
財 源 内 訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金	800	800	800	2,400
	地方債				0
	その他				0
一般財源		652	700	700	2,052

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第5節 環境プロジェクト
項目	3 環境保全型農業の推進		
基本事業	(2)販売体制の整備	本冊の該当頁	44
事業概要	有機農業を促進し、農薬や化学肥料を減らすなど環境保全型農業によって生産された農作物が有利で安定的に販売できる体制づくりを行う。	事業主体	町、県、JAあまみ与論事業本部、民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	市場流通対策会議
24年度	消費地会議
25年度	市場調査研修
26年度	流通・市場調査研修

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		5,972	6,287	6,998	8,124	27,381
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債					0
	特定その他					0
	一般財源	5,972	6,287	6,998	8,124	27,381

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	流通市場調査、契約栽培会議、K-GAP取得支援
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	126	73	199
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源	0	126	73	199

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

市場流通での販路確保が難しい。 K-GAP認証を取得したが有利販売につながっていない。

(2) 第3期の目標設定

販路の開拓

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(3) 目標達成のための方策

販路開拓のための活動への支援(補助事業の活用等)、環境保全型農業で生産された農産物のPR、市場調査、販売先との検討等の実施

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	販路開拓のための調査、販促、契約栽培会議
31年度 (2019年度)	販路開拓のための調査、販促、契約栽培会議
32年度 (2020年度)	販路開拓のための調査、販促、契約栽培会議

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		390	700	700	1,790
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金		300	300	600
	地方債				0
	その他				0
一般財源		390	400	400	1,190

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	環境課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第5節 環境プロジェクト
項目	4 環境学習の推進		
基本事業	(1)学校における環境学習の推進	本冊の該当頁	45
事業概要	認定こども園や各学校の中で、環境をテーマとした学習の取り組みを積極的に支援し、環境の島づくりへの取り組みを推進していきます。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	
24年度	
25年度	
26年度	

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債					0
	特定その他					0
	一般財源	0	0	0	0	0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	
28年度	
29年度	NPO法人海の再生ネットワークよろんによる小学校でのサンゴ学習

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源	0	0	0	0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

予算が割り当てられてなくボランティアでの活動となっている。

(2) 第3期の目標設定

継続的な環境学習の推進。

(3) 目標達成のための方策

各NPO、民間団体への予算措置を行い無理のない運営を行う。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	組織体制の把握と連携、サンゴ学習の継続
31年度 (2019年度)	サンゴ学習の継続
32年度 (2020年度)	サンゴ学習の継続

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		100	100	100	300
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		100	100	100	300

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	環境課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第5節 環境プロジェクト
項目	4 環境学習の推進		
基本事業	(2)環境セミナー等の開催	本冊の該当頁	45
事業概要	大学や専門家等の支援により、海洋調査研究やサンゴ再生活動を通じた環境セミナーを開催し、町民の環境に対する意識啓発を図ります。	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	
24年度	
25年度	サンゴ祭りでのサンゴに関する基本的なクイズ説明
26年度	

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	130	0	130
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債					0
	特定その他					0
	一般財源			130		130

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	
28年度	
29年度	環境省モデル事業、夏植えサトウキビの施肥に関する説明会

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源	0	0	0	0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

町主体での環境セミナーを実施出来ていない。

(2) 第3期の目標設定

町主体での広域的なセミナーの実施。

(3) 目標達成のための方策

各NPO、民間団体と連携していく。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	組織体制の把握と連携
31年度 (2019年度)	与論町主体環境セミナーの実施
32年度 (2020年度)	与論町主体環境セミナーの実施

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財 源 内 訳	特定				
	財				
	源				
	内				
	訳				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	0	0	0	0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第6節 観光プロジェクト
項目	1 観光ルネサンス事業の推進		
基本事業	(1)観光再生に向けた基本戦略・重点方策	本冊の該当頁	46
事業概要	① 集客プロモーションの強化 ② 商品・サービスの開発 ③ ゲストに対するおもてなし体制の強化・拡充	事業主体	町・ヨロン島観光協会・民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	集客プロモーションの強化・拡充、ゲストに対するおもてなし体制の強化充実
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		5,730	8,605	6,705	6,870	27,910
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他	1,757	2,255	2,655	1,907	8,574
一般財源		3,973	6,350	4,050	4,963	19,336

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	①テレビ番組とのタイアップによるPRを行った。 ②旅行関連事業者へ旅行商品の造成と継続依頼を行った。 ③地域商品券を旅行者に付与し顧客満足度の向上を図った。
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		25,094	63,374	39,068	127,536
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金	25,094	31,687	19,200	75,981
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	31,687	19,868	51,555

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

知名度向上による誘客には継続して更なるプロモーションを行う必要がある。

(2) 第3期の目標設定

観光入込80,000人達成

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(3) 目標達成のための方策

デジタルマーケティングやネットコンテンツの充実などによる情報発信を中心に、沖縄及び奄美群島と連携した誘客、観光ルートの形成を行う。

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	動画制作とデジタルマーケティング、地域商品券付与事業、沖縄との交流連携
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		39,000	30,000	30,000	99,000
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金	18,000	15,000	15,000	48,000
	県支出金		3,000	3,000	6,000
	地方債				0
	その他				0
一般財源		21,000	12,000	12,000	45,000

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第3節 人づくりプロジェクト
項目	1 観光ルネサンス事業の推進		
基本事業	(2)今後の与論町の観光再生に向けた条件整備のあり方	本冊の該当頁	46
事業概要	①町役場、ヨロン島観光協会観光関連事業者の役割分担の明確化と推進体制づくり ②農協、漁協、商業者、各自治公民館、工芸事業者、文化サークル等の住民・業界が整備すべき体制づくり	事業主体	町・ヨロン島観光協会・民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	役割分担の明確化と推進及び関係組織整備がすべき体制づくり
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	町と各種団体との連携協議
28年度	各団体の枠組みを超えた統括組織としてのDMO設立に向けて地方創生事業を導入し、収入財源の一つとしての電気自動車導入と拠点施設の計画への取組
29年度	DMO設立へ向けての協議

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	12,344	0	12,344
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金		6,172		6,172
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源			6,172		6,172

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

各団体の役割分担の明確化による地域活性化から、各団体の枠を超えた包括的組織としてDMOの設立へ向けて協議を着手したが、求めるDMO像と想定母体である観光協会の意向が定まらず協議が難航し、計画が遅延している。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(2) 第3期の目標設定

DMOの設立と地域の活性化推進

(3) 目標達成のための方策

地方創生交付金地方版総合計画(第2期)策定と、DMOの設立と立上り支援事業の実施

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	DMO設立へ向けた最終協議
31年度 (2019年度)	DMO立上り支援事業及び地産品流通販路開拓事業の実施
32年度 (2020年度)	観光まちづくり推進事業及び地産品流通販路開拓事業並びに自走のための財源開拓

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財 源 内 訳	特定				
	財				
	源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0

(6) その他

第3期事業については計画認定により実施が可能

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第6節 観光プロジェクト
項目	2 体験型観光の推進		
施策	ゆんぬ体験館の体験メニューの充実	本冊の該当頁	46
基本事業	自然・文化・歴史・食等魅力のある体験メニューの充実により、体験型観光を推進する。	事業主体	町・観光協会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	島ならではの魅力ある商品開発・ガイド研修・先進地視察
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		210	330	330	708	1,578
財源内訳	特定					0
	財源					0
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源		210	330	330	708	1,578

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	島ならではの魅力ある商品開発・ガイド研修・先進地視察
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,245	1,245	1,245	3,735
財源内訳	特定				0
	財源				0
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源		1,245	1,245	1,245	3,735

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

修学旅行での体験は定着してきているが、一般の方の体験者数が伸びていない。

(2) 第3期の目標設定

個人型旅行者のゆんぬ体験館利用者数を1万人にする。

(3) 目標達成のための方策

体験内容の充実を図り、イベントやメディア等で体験メニューを紹介するとともに、悪天候時の観光メニューとして広くPRする。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	島ならではの魅力ある体験メニューの商品開発・先進地視察・ガイド研修
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		1,245	1,245	1,245	3,735
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,245	1,245	1,245	3,735

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第6節 観光プロジェクト
項目	3 地域ICT事業の推進		
施策	(1)情報発信とヨロン支援ネットワークの構築	本冊の該当頁	47
基本事業	ポータルサイトの運営を通じた情報発信とヨロン支援ネットワークの構築を図る。	事業主体	町・観光協会・商工会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	アクセス数(290,000件)・会員登録数(142名)
24年度	アクセス数(297,000件)・会員登録数(230名)
25年度	アクセス数(357,000件)・会員登録数(303名)
26年度	アクセス数(303,101件)・会員登録数(350名)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		2,818	1,280	1,280	1,277	6,655
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	特定地方債					0
	特定その他					0
	一般財源	2,818	1,280	1,280	1,277	6,655

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	アクセス数(394,000件)・会員登録数(543名)
28年度	アクセス数(339,261件)・会員登録数(568名)
29年度	アクセス数(159,584件)・会員登録数(568名)※4月～8月末のみ

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,397	1,330	454	3,181
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源	1,397	1,330	454	3,181

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

アクセス数の伸び悩み及びスマートフォンに対応できていない部分があった。

(2) 第3期の目標設定

スマートフォンに対応した情報通信環境の整備、積極的な情報発信・更新

(3) 目標達成のための方策

スマートフォン対応のHPの運営、効果的なイベントの開催

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	アクセス数160,000 ・会員登録数570名※4か月分
31年度 (2019年度)	各種団体HPの運営維持管理補助
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		454	0	0	454
財 源 内 訳	特定 財 源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		454	0	0	454

(6) その他

29年度より観光協会、商工会がそれぞれスマートフォンに対応したHPの運営を行っている。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第6節 観光プロジェクト
項目	3 地域ICT事業の推進		
施策	(2)地域情報の収集と価値化	本冊の該当頁	47
基本事業	町民・観光客の協力による地域情報の収集を行い、価値化を図る。	事業主体	町・観光協会・商工会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	アクセス数(290,000件)・会員登録数(142名)
24年度	アクセス数(297,000件)・会員登録数(230名)
25年度	アクセス数(357,000件)・会員登録数(303名)
26年度	アクセス数(303,101件)・会員登録数(350名)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		2,818	1,280	1,280	1,277	6,655
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		2,818	1,280	1,280	1,277	6,655

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	アクセス数(394,000件)・会員登録数(543名)
28年度	アクセス数(339,261件)・会員登録数(568名)
29年度	アクセス数(159,584件)・会員登録数(568名)※4月～8月末のみ

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,397	1,330	454	3,181
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,397	1,330	454	3,181

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

意見や問合せ等をHP内で受付け情報の収集に努めたがあまり利用されなかったため、手軽に利用できるインターネットアンケートなどを推進する必要がある。

(2) 第3期の目標設定

スマートフォンに対応した情報通信環境の整備

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(3) 目標達成のための方策

観光協会・商工会等HPでのインターネットアンケートを用いた島内及び旅行者にとってのヨロシの価値の情報収集。

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	アクセス数160,000 ・会員登録数570名※4か月分
31年度 (2019年度)	各種団体HPの運営維持管理補助
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		454	0	0	454
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		454	0	0	454

(6) その他

29年度より観光協会、商工会がそれぞれスマートフォンに対応したHPの運営を行っている。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第6節 観光プロジェクト
項目	3 地域ICT事業の推進		
施策	(3)効果測定と分析による活動へのフィードバック	本冊の該当頁	47
基本事業	活動や施策の効果測定を分析により活動へのフィードバックを行う。	事業主体	町・観光協会・商工会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	アクセス数(290,000件)・会員登録数(142名)
24年度	アクセス数(297,000件)・会員登録数(230名)
25年度	アクセス数(357,000件)・会員登録数(303名)
26年度	アクセス数(303,101件)・会員登録数(350名)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		2,818	1,280	1,280	1,277	6,655
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		2,818	1,280	1,280	1,277	6,655

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	アクセス数(394,000件)・会員登録数(543名)
28年度	アクセス数(339,261件)・会員登録数(568名)
29年度	アクセス数(159,584件)・会員登録数(568名)※4月～8月末のみ

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,397	1,330	454	3,181
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,397	1,330	454	3,181

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

アクセス数の伸び悩み及びスマートフォンに対応できていない部分があった。

(2) 第3期の目標設定

スマートフォンに対応したHPの整備、データの活用

(3) 目標達成のための方策

スマートフォン対応のHPの運営を行い、アクセスに関するデータの収集・分析・検証による効果的な情報発信

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	アクセス数160,000 ・会員登録数570名※4か月分
31年度 (2019年度)	各種団体HPの運営維持管理補助
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		454	0	0	454
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		454	0	0	454

(6) その他

29年度より観光協会、商工会がそれぞれスマートフォンに対応したHPの運営を行っている。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 重点プロジェクト	節名	第6節 観光プロジェクト
項目	3 地域ICT事業の推進		
施策	(4)ICTを活用したサイクルの構築	本冊の該当頁	47
基本事業	上記の活動の実施・継続によりICTを活用して、地域の課題を住民が解決し、克服するサイクルの構築を図る。	事業主体	町・観光協会・商工会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	アクセス数(290,000件)・会員登録数(142名)
24年度	アクセス数(297,000件)・会員登録数(230名)
25年度	アクセス数(357,000件)・会員登録数(303名)
26年度	アクセス数(303,101件)・会員登録数(350名)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		2,818	1,280	1,280	1,277	6,655
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		2,818	1,280	1,280	1,277	6,655

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	アクセス数(394,000件)・会員登録数(543名)
28年度	アクセス数(339,261件)・会員登録数(568名)
29年度	アクセス数(159,584件)・会員登録数(568名)※4月～8月末のみ

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,397	1,330	454	3,181
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,397	1,330	454	3,181

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

アクセス数の伸び悩み及びスマートフォンに対応できていない部分があった。

(2) 第3期の目標設定

スマートフォンに対応した情報通信環境の整備、積極的な情報発信・更新

(3) 目標達成のための方策

スマートフォン対応のHPの運営を行い、アクセスに関するデータの収集・分析・検証による効果的な情報発信の検討

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<重点プロジェクト>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	アクセス数160,000 ・会員登録数570名※4か月分
31年度 (2019年度)	各種団体HPの運営維持管理補助
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		454	0	0	454
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		454	0	0	454

(6) その他

29年度より観光協会、商工会がそれぞれスマートフォンに対応したHPの運営を行っている。